



* 9月の道徳の日 *
「公正・公平 思いやり・
親切 信頼・友情」

南小だより 9月



あけまちの丘から

校長だより

いよいよ2学期が始まります。

お子様は、どのような夏休みを過ごされたでしょうか。学校の始まりを心待ちにしていた人がいれば、もっと休みが続いてほしいと思っている人もいることでしょう。健康に留意し様々なことにチャレンジする2学期であってほしいと思います。

ニュースでは、高校野球やアジア競技大会などでまばゆい汗を流す人たちの様子とともに、豪雨の被災地で尊い汗を流すボランティアの人たちのことが連日伝えられています。被災地では、地元の学校が再開できず、バスで別の学校へ通わなければならないところもあるようです。

今年の中学年の課題図書「すごいね！みんなの通学路」では、世界の子どものたちの通学の様子が紹介されています。まず、学校へ行きたくても行けない子どもたちのこと。貧しく家族のために働かなければならなかったり、大災害で学校がこわれてしまったりしている場合です。そして苦勞して学校に行く子。川を歩いて渡ったり、舟をこいで渡ったり、空中のロープをたぐって渡ったりして行きます。橋があってもワイヤーを2本渡しただけのところを綱渡りのように渡って行きます。高いがけを登ったり降りたり。使う机や椅子を持って通ったり。どんなに大変でも学校に通います。それは、学校が大好きだから。

2学期も、子どもたちが「学校が好き」「学校に行きたい」と思えるように、魅力的な学校をつくっていききたいと思います。

※「すごいね！みんなの通学路」2017年西村書店

9月の生活目標

「けじめのある行動をしよう」

学校は、大勢の児童がともに学び合う場ですので、みんなが気持ちよく過ごすためのルールや、学習成果をあげるための規律が大切です。「けじめ」とは、「道徳や慣習として守らなければならない区別」という意味があります。個人が自由に行動できる場と集団としての規律を守る場を区別し、けじめある言動をしてほしいと思います。そのために「時刻」「準備」「服装」をキーワードに指導していきます。

(生徒指導主事)

9月、10月は

「強めよう絆」月間です。

本校では、人権同和教育の目標を「人間尊重と平等の精神に基づいて、児童相互の人間関係を深めるとともに偏見や不合理を解消していく意欲と実践力を養う」としています。

今年の夏休みには「いじめゼロ子どもサミット」が開催され、県内外から集まった300名の小中学生が、自分たちの力でいじめをなくすことを話し合いました。本校からも児童会代表2名が参加しました。そこで学んだことを全校生に呼びかけ、互いに尊重し合う関係をつくるためにどうすればよいのかについて、一人ひとりが考えを持ち、行動できるようになってほしいと思います。

9月には学習参観、10月にはふれあい集会を予定しています。学習の様子や成果をご覧ください。

(人権同和教育主任)

校区防災訓練 お子様もいっしょに訓練を！

9月30日(日)に牟礼地区自主防災組織連合会による防災訓練が行われます。避難所開設、心肺蘇生・AED取扱、初期消火、土のう作成・積み方、非常食炊き出し等の訓練などを実施し、いざという時に備えます。ぜひ、お子様もいっしょにご参加ください。